

(2) 産業建設委員会 「若者の地元就職を図る取組」

提言① 企業の採用力向上につながる施策の推進

本市における市内企業の採用力向上支援の取組については、企業向けに採用力アップセミナーやコンサルティング等の支援を実施されているところである。

企業と求職者の距離をこれまで以上に近づけていけるよう、企業と求職者の交流機会の創出や、就職関連情報の発信手段についてSNSを活用するなど、企業の採用力向上につながる施策を推進されたい。

提言に関する市の取組内容

(1) R6年度の取組内容

企業と求職者のマッチングの機会として、対面式の合同就職説明会を計4回開催するほか、企業の採用力向上を目指したセミナーやコンサルティング等を実施するとともに、昨年5月に連携協定を締結したリクルート社と運営するホームページ「ジョブナビまいづる」やジョブ・サポートまいづる公式LINEにおいて、企業情報や求人情報を積極的に発信しております。

(2) 今後の見込み・市の考え方

人口減少社会において、今後、企業の人手不足はますます大きな課題となることが見込まれるなか、市では、雇用対策協議会等との連携をさらに密にし、企業の採用力向上を支援する取組などの充実を図るとともに、昨年から実施している「まいづるグッドカンパニー情報発信事業」等を通して、高校生をはじめとする若い世代に企業の魅力や働いている人の想いを発信する機会を創出することで、本市にある魅力的な企業や仕事の認知拡大に取り組んでまいります。

担当課

産業振興部 産業活力課

(2) 産業建設委員会 「若者の地元就職を図る取組」

提言② 地元就職・U I J ターン就職促進に係る取組の充実

少子化が進行する中、若い世代の流出を抑制するためには、市民が誇りをもって住み続け、本市が人や企業に選ばれるまちとなる取組が求められている。

本市はこれまでから、合同企業説明会や地元就職を促進する学生に向けたイベント等、様々に取り組まれているところであるが、近隣市町や関係機関商工会議所、市内金融機関等との連携をより一層図られるとともに、新たな施策の実施、企業情報の発信、奨学ローン、奨学金返還支援等も含め、課題解決に取り組まれたい。

提言に関する市の取組内容

(1) R 6 年度の取組内容

本市での就職を検討する学生を対象に、舞鶴での暮らしや働き方をイメージしてもらうため、8月には、「まいづる夏の就職フェア」の開催に合わせて、市内の若手社会人との懇談会「ほっとジョブトーク@舞鶴」を初めて開催しました。

また、京都府北部 5 市 2 町の連携のもと、京都市内での合同就職説明会や学生インターン受入促進を目指したサマーインターンシップフェアを実施しております。

(2) 今後の見込み・市の考え方

企業の人手不足を解消し、地域経済を活性化させるためには、UIJ ターン等による地元就職の促進は非常に重要な事項と考えており、近畿能開大京都校の学生が市内に就職した際に返還金を免除する『舞鶴市ものづくり「たから者」育成奨学金制度』や、京都府の『奨学金返済負担軽減支援制度』等のPRはもとより、京都府や北部 5 市 2 町、関係機関とも連携を図りながら、都市部に進学した学生や求職者のニーズに応じた施策の充実についても検討してまいります。

担当課

産業振興部 産業活力課